



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は頭の重い動きとなりました。仲値に向けた買いが観測されると一時 114.13 円まで値を上げる場面もみられましたが、その後は次第に上値を切り下げる展開に。RBA の金融政策発表を受けて豪ドル円が下落したほか、米長期金利の低下も売りを後押し。昨日安値の 113.90 円を下抜けて一時 113.60 円まで下押ししています。また、豪ドル円は RBA が 3 年物国債の利回り目標を撤廃したことから一時 85.82 円まで買われたものの、声明文で「利上げの条件が整うには時間がかかる」との見解を表明したことなどから一転下落。一時 84.89 円まで売り込まれています。日経平均は寄り付きから下落。一時 190 円近い下げ幅となりましたが、その後はもみ合い。後場に入って再び安値を更新したものの、引けにかけては下げ幅を縮める動きとなりました。結局、126.18 円で休日前の取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は目先材料不足のなか、1.1595 ドルから 1.1608 ドルの狭いレンジでの取引に終始しました。市場参加者からは「昨日高値の 1.1609 ドルや一目均衡表転換線と基準線が重なっている 1.1614 ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「114.00 円に設定されている OP が意識される展開が続くそう」な状況となっています。今日の経済指標では、16 時 30 分に 10 月スイス CPI、9 月スイス小売売上が発表されます。17 時 50 分に仏、55 分に独、18 時にユーロ圏の 10 月製造業 PMI 改定値が予定されています。20 時 20 分にはエルダーソン ECB 専務理事、20 時 55 分にはデコススペイン中銀総裁が講演します。21 時 30 分には 9 月カナダ住宅建設許可件数が公表されます。また、FOMC が 1 日目を開催。ブラジル、メキシコは休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	114.13	113.60	113.67	AUDJPY	85.91	84.89	84.98
EURUSD	1.1608	1.1595	1.1604	NZDJPY	81.97	81.38	81.44
EURJPY	132.39	131.86	131.90	日経平均	29599.57	29457.18	29520.90
GBPJPY	155.92	155.06	155.18	TOPIX	2041.79	2028.27	2031.67
CHFJPY	125.51	124.95	124.98	上海総合指数	3559.05	3477.66	3505.63
CADJPY	92.24	91.66	91.71	国債10年債利回り	0.0960	0.0800	0.0860

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。